

■都市マスの次期計画策定に向けたアンケート調査

(1) 現行都市マスの策定に向けたアンケート調査

- ・現行都市マスの策定に向けた独自のアンケート調査は実施しておらず、並行して進められていた総合振興計画の策定に向けた市民意識調査と一体的に実施されていた。
- ・現行都市マスの策定において、以下の項目は都市マスに関連する市民意識の変化が把握できる項目として策定時の報告書に整理されている。

- ①あなたはこれからも朝霞市に住み続けたいと思いますか。
- ②あなたのお住いの周辺で、良いと感じている点は何ですか。
- ③あなたのお住いの周辺で、今すぐにでも整備・改善が必要であるなど、不満に感じている点は何ですか。
- ④市街地内の農地について、今後どのようにしたらよいと思いますか。
- ⑤自然環境（目黒川、新河岸川、武蔵野の原生林などの水辺・緑地など）について、今後どのようにしたら良いと思いますか。
- ⑥あなたは、10、20年後の朝霞市をどのようにしていきたいと思いますか。
- ⑦近所の方とどのようなおつきあいをしていますか。
- ⑧日頃、地域の自治会・町内会やボランティア団体などで、コミュニティ活動を行っていますか。
- ⑨住まいの形態はどれにあたりますか。

⇒上記項目については、現在調査を行っている市民意識調査で概ね網羅されている。

(2) 他都市における都市マス策定に向けたアンケート調査を踏まえたアンケート項目の検討

- ・周辺都市や他都市のアンケート項目を確認すると、都市マスの策定に向けて大きく以下の項目を確認し、まちづくりに対する市民の意向を把握している。
- ・そのうち、現在実施している朝霞市民意識調査で確認できていない箇所、より深堀していく項目をアンケート項目として設定し、市民の意向を確認することが考えられる。

【他都市におけるアンケート項目と朝霞市民意識長での把握の有無】

アンケート項目		朝霞市民意識調査
1. 回答者について	性別、年齢、職業、居住地、家族構成、居住の種類、居住年数、通勤・通学の手段 等	○ ※確認しているが、対象者が違うため再度問う必要がある
2. 定住意向	定住の意向、回答の理由	○
3. 生活環境について	10年間の変化（周辺環境、分野別施策）	○ ・以前の朝霞市と比較して充実してきたと思うものを確認している
	日常生活の行動（主な行き先と交通手段）	×
4. まちの魅力・課題	まちの魅力	○
	土地利用上の課題	○ ・土地利用に関する満足度を確認している

5. 今後のまちづくりについて	まちづくりの方向性	○ ・今後重視すべき取組、まちなかの魅力をより高めていくために必要な取組等を確認している
	コロナを契機とした今後のまちづくりのあり方	○
	分野別取組の重要性（土地利用、道路、交通、公園・緑地、施設整備、環境・景観、防災等）	○ ・分野別取組の満足度と重要度を確認している ・災害対策、農地、自然環境、土地利用に関しては個別に確認している
6. 市民参加のまちづくりについて	市民と行政が協働でまちづくりを進めるために必要なもの	○



【朝霞市都市マス策定に向けたアンケート項目（たたき台）】

大項目	小項目	確認する内容
1. 回答者情報		性別、年齢、職業、居住地、家族構成、居住の種類、居住年数、通勤・通学の手段等を確認
2. 暮らし・生活環境	日常生活の行動	・日常生活の主な行き先と交通手段を確認し、日常生活行動を把握 ⇒地域別の生活の違いを把握できる
	市内の好きなおとところ	・市民が大事にしている場所等を確認 ⇒取組の内容や優先順位を検討する材料とする

(参考事例) 戸田市都市マスタープラン策定に向けたアンケート調査の項目

1. ご回答者様について
 - ・性別／年齢／居住地／居住年数／家族構成／出身地／よく利用する鉄道駅／鉄道駅までの交通手段
2. 戸田市のこれまでの10年間を振り返って
 - ・施策に対する満足度
3. 戸田市の交通について
 - ・鉄道、路線バス、コミュニティバス、自転車に対する満足度と改善点
4. 戸田市のまちづくりについて
 - ・分野別の施策に対する満足度と重要度
5. お住まいの地域周辺のまちづくりについて
 - ・分野別の施策に対する満足度と重要度
6. 戸田市で大事にしたいもの・好きなもの
 - ・施設や行事等に対して、特に大事にしたいもの・好きなものの把握
7. まちづくりへの参加機会について
 - ・市民がまちづくりに参加することの必要性和参加の意向確認
8. あなたとまちの将来について
 - ・健康や生活環境、子育て、防災など将来のまちに対する関心処の把握
9. 戸田市の将来について
 - ・将来のまちづくりの方向性
10. 新型コロナウイルス感染症による生活の変化について
 - ・コロナを契機とした、今後起こりうる生活の変化の把握
11. 戸田市の取り組みについて
 - ・市の取り組みに対して、特に進めてほしい取り組みの意向把握

(参考事例) 和光市都市マスタープラン策定に向けたアンケート調査の項目

1. あなたご自身のことについて
 - ・性別／年齢／家族構成／職業／住んでいる地域の小学校区／住宅の形態・種類／通勤・通学の場所／通勤・通学の時間／通勤・通学の手段
2. 定住意識について
 - ・居住年数／定住の意向／その理由
3. お住まいの地域の生活環境について
 - ・住んでいる地域の生活環境に対する満足度
4. 現在の和光市全体の魅力や課題について
 - ・和光市に対するイメージ／魅力／土地利用上の問題
5. 和光市の今後のまちづくりについて
 - ・将来のまちづくりの方向性／施策に対する重要度／道路・交通環境に対する取組の重要度／公園・緑地に対する取組の重要度／災害に強いまちづくりに対する施策の重要度／現在取り組んでいることに対する期待度

6. 新型コロナウイルス感染症拡大前との比較
 - ・仕事や学業と生活のどちらを重視したいかに対する意識の変化
 - ・過ごし方や移動に関する時間や頻度などの変化の度合い
 - ・災害時（自身・水害など）の避難行動
7. 市民参加のまちづくりについて
 - ・市民と行政が協働でまちづくりを進めるために必要なもの

（参考事例）小田原市都市マスタープラン策定に向けたアンケート調査の項目

1. あなたご自身について
 - ・性別／年齢／職業／居住地／家族構成／住宅の種類／居住年数
2. 暮らしや生活環境について
 - ・小田原市での暮らしや生活環境について、特に良いと思うもの
 - ・居住地の周辺環境の変化（人の数、土地、建物、公共施設）
 - ・日常生活での行動（行き先と交通手段）
3. 将来のまちのあり方について
 - ・概ね10～20年後、どのようなまちになれば良いと考えているか
 - ・今後のまちづくりにおいて重視すべきこと
 - ・今後の「新たな生活様式」を見据えた、小田原市のまちづくりのあり方
4. 土地利用のあり方について
 - ・住宅地、商業地、工業地、農地、駅周辺のまちづくりにおける取組の重要性
5. 生活を支える公共施設（道路、公園、公共交通）について
 - ・道路、公園・緑地の整備における重視すべきこと
 - ・公共交通（鉄道・バス等）の将来的なあり方
6. 環境・景観・防災について
 - ・環境保全や環境負荷低減に関する取組の重要性
 - ・景観、防災まちづくりの取組の方向性
7. まちづくりに対するお考えについて
 - ・今後小田原市が向かうべき将来のまちづくりの方向性

※近隣市町では、新座市、富士見市、志木市は都市マス独自のアンケート調査は実施していない。